

# この本の特長

**1 1日1枚で成績アップ!**  
 1日1枚、表と裏の問題を解く。これを毎日繰り返し、1600の重要語句が無理なく身につけていきます。家庭学習の習慣もつき、子どもが一人で勉強に取り組めるようになります。

**2 語句と意味を同時に学べる**  
 ページの上部に語句の品詞や意味などをまとめています。問題を解く前に語句の基本情報を覚えることで、語彙力の土台がしっかりしたものになります。その後、問題を解いてより記憶に定着させていきます。

**3 X2倍以上の学習効果!**  
 学習する語句に似た言葉(類語)も一緒に覚えられ、ため、学習を進めるうちに頭にストックされていく語句が倍々に増えていきます。気になった語句は辞書でも調べてみると、より記憶に定着します。

**4 2つの練習問題で理解を深める**  
 基本的に、1つの語句につき2つの問題が用意されています。その語句が実際に文の中でどんな使われ方をするのか、2パターンの例文を見ることが理解力アップにつながります。

**5 全ての漢字に読みがな付き!**  
 全ての漢字に読みがなを付けています。意味や例文も子どもにわかりやすく配慮していますので、「なんて読むのかわからない!」と投げ出すことなく取り組みます。

**6 小学生に必須の1600語が身につく**  
 六年単元の教科書を分析し、小学校の間に身につけておきたい重要語句を1600語選出しています。使える語句が増えれば読解力や表現力が向上し、作文や発表などにも役立ちます。

# ほんしょ つか かの 本書の使い方

ほんしょ しょうがくせい おほ じゅうよう こい やく こけいさい にち まい まいにちがくしゅう  
 本書は小学生のうちに覚えておきたい重要な語彙を約1600語掲載しています。1日1枚ずつ毎日学習することをオススメします。7日ごとに少し形式の違った問題を出題していますので、1週間を1サイクルにして計画的に学習してみてください。コツコツ学習していけば、15週間(約4か月)で完了できます。継続は力なり! 目指せ語彙博士!!

**見出し語**  
そのページで覚たい語彙です。品詞や類語も一緒に覚えると効率的に学習できます。

**品詞**  
名詞、動詞、形容詞、けいようどうし、形容動詞、副詞などに分類しています。

**類語**  
似た意味の言葉です。意味が複数あるときは、意味の①②...と連動しています。

**意味**  
見出し語の意味です。意味が複数あるときは、重要なものから①②...としています。

**学習の進め方**

- 1 1段目にある見出し語と意味をセットでおぼえる(まずは読むだけでも◎)。
- 2 問1: 2段目のA~Gの文に使われている太字と意味が合う見出し語を線でつなぐ。
- 3 問2: 3段目の空欄の中に、適切な見出し語を入れて文章を完成させる。

**語彙数**  
これまでに、どのくらいの語彙を覚えたかがわかります。

**学んだ日**  
学習した日をメモできます。

語彙数 1~7	学んだ日	月	日
<p>① あいぎょう (名詞)</p> <p>② 嫌い(する) (動詞)</p> <p>③ お節介 (名詞)</p> <p>④ 見かけだおし (名詞)</p> <p>⑤ 未明 (名詞)</p> <p>⑥ 心底 (名詞)</p> <p>⑦ 期せずして (副詞)</p>			
<p>⑧ 余計なお世話だ (名詞)</p> <p>⑨ 切に願う (動詞)</p> <p>⑩ 夜明け前に (副詞)</p> <p>⑪ 曲を聴いてみると見せかけだけの歌手ではなかった (文)</p> <p>⑫ 浦島太郎ははからずも (名詞)</p>			
<p>⑬ 無事に帰ってよかった (文)</p> <p>⑭ 似たようなように全く違う (文)</p> <p>⑮ 親切と (名詞)</p> <p>⑯ 船を出す (動詞)</p> <p>⑰ 漁師は (名詞)</p> <p>⑱ 二人が同じ提案をする (文)</p> <p>⑲ 船はトカゲを (名詞)</p> <p>⑳ おいそうだが、高いだけで (文)</p> <p>㉑ ( ) の料理だ (文)</p> <p>㉒ ( ) している (文)</p> <p>㉓ ( ) ( ) が (文)</p>			

**答え**  
裏ページの答えが載っています。

**問題**  
1つの語彙について、練習問題に2回取り組みます。

★ 間違えた問題には印をつけておきましょう。 ★ わからなかった言葉は、辞書を使って調べてみましょう。